

『2011長崎教育旅行シンポジウム』開催のご案内

長崎県と（社）長崎県観光連盟では、引き続き、修学旅行生の更なる増加を図るため、教育旅行第3回シンポジウムを開催致します。

本シンポジウムでは、著名な講師をお招きして、現在学校・保護者最大の関心事である「地震・津波と防災教育」「長崎県に滞在中の修学旅行生をどう守るか」などをテーマとして、講演とパネルディスカッションを開催します。シンポジウムへの参加費は無料となっておりますので、奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。

日時

平成24年

1月19日(木) 午後1時30分～午後5時30分

場所

長崎全日空ホテルグラバーヒル

長崎市南山手町1-18

TEL.095-818-6601(代表)

主催

長崎県文化観光物産局観光振興課・（社）長崎県観光連盟

<シンポジウムの参加について>

◎定員:200名

◎参加費:無料(要申込み)

※詳細裏面を参照

<意見交換会について>

お一人様

◎参加費:6000円

プログラム

◎主催者挨拶	長崎県観光振興課参事監 松尾英紀(予定)
◎来賓挨拶	長崎県高等学校校長会修学旅行委員会委員長 長崎県立長崎西陵高等学校校長 宮内博己氏(予定)
◎講演	「東日本大震災とこれからの地震防災教育」 東京大学地震研究所 助教 大木聖子氏(予定)
◎パネルディスカッションと総括・質疑応答	「長崎県に滞在中の修学旅行生を地震・津波からどう守るか」 (パネリスト) 東京大学地震研究所 助教 大木聖子氏(予定) (財)日本修学旅行協会 理事長 河上 一雄氏(予定) (財)全国修学旅行研究協会 部長 山本 精五氏(予定) 東京都立石神井高等学校 校長 竹内 秀一氏(予定) 高槻市立城南中学校 校長 前田 勉氏(予定)
◎意見交換会	17時30分より

※申込み・お問い合わせ先は裏面をご参照ください。

※講師等に関しては、変更の場合もございます。

講師プロフィール

大木聖子(おおき さとこ)東京大学地震研究所助教

1997年 頌栄女子学院高等学校 卒業。

1997年 北海道大学理学部物理系から地球惑星科学科地球物理学専攻へ。

2001年 東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻 入学。

2003年 同修士課程修了。博士課程へ。日本学術振興会特別研究員。

2006年 同博士課程修了。

2006年4月～9月 海洋研究開発機構(JAMSTEC)地球内部ダイナミクス領域(IFREE)にて
ポストドクトラル研究員。

2006年11月～2008年3月 日本学術振興会海外特別研究員としてカリフォルニア州立大学サンディエゴ校
(UC San Diego)スクリップス海洋学研究所(Scripps Institution of Oceanography)に滞在。

2008年4月～ 東京大学地震研究所助教。広報アウトリーチ室員として、アウトリーチ活動
(広報活動や防災教育、科学コミュニケーション)などを担当。

[illegible]